

令和2年度 アオコ発生予測

今年度の、西浦土浦入におけるアオコ発生予測の結果をお知らせします。

4月24日に発表された気象庁の季節予報と現在の水質状況を用いて予測した結果、令和2年度夏の土浦入におけるアオコ発生は、昨年度と同程度と計算されました。

1 今年度の予測結果

- アオコ予測システムによって計算した結果、今年度の夏季における土浦入でのアオコ発生は、アオコレベル2程度で推移すると予測されました。これは、令和元年度と同程度です。

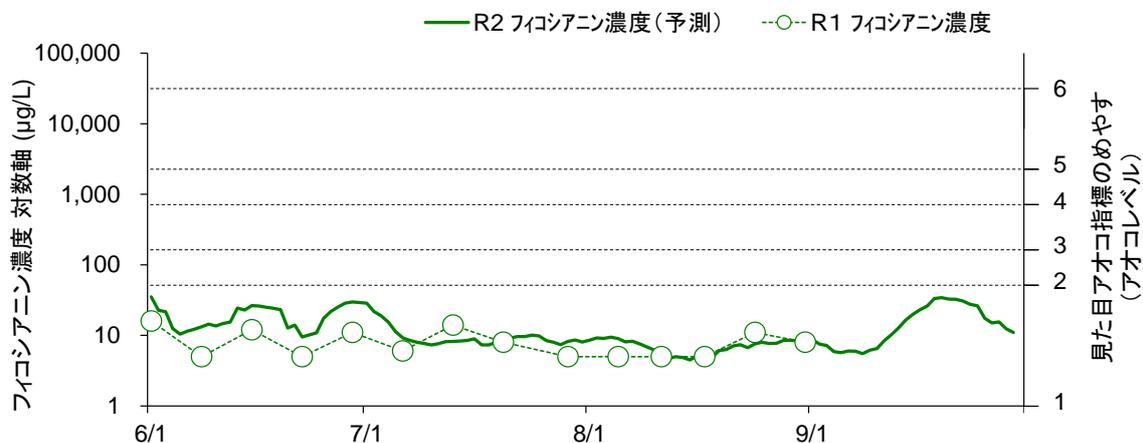


図1 土浦沖におけるアオコ予発生予測結果と昨年度の状況

2 今年度の天気予報（気象庁）

- 2月25日に発表された関東甲信地方の暖候期予報によれば、6月から7月は平年と同様に曇りや雨の日が多く、そのあとは平年に比べて晴れの日が多い見込みです。また、この期間の平均気温は平年並または高い確率ともに40%です。
- 4月24日に発表された関東甲信地方の3か月予報によれば、この期間の平均気温は平年並または高い確率ともに40%です。

3 アオコ予測システムとは

- アオコ予測システムは、H29年度に当センターで開発したコンピューターシミュレーションシステムです。過去のアオコ発生を学習した人工知能が、気象庁の季節予報（暖候期予報、3か月予報）と、現在までの気象・水質状況、過去の発生状況などのデータから、土浦入のアオコの発生を予測します。

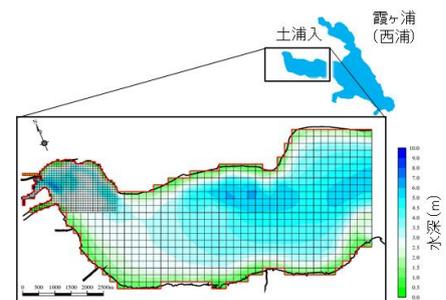


図2 計算範囲の概略